



平成17年5月20日

各 位

会 社 名 田村大興ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉岡 正紀
(コード番号 6675 東証第1部)
問合せ先 総務部長 渡邊 紘一
(03)3493-5112

中期経営計画の概要について

当社は、このたび平成18年3月期から平成20年3月期までの3か年を対象とする中期経営計画を策定しましたので、その概要を別紙のとおりお知らせいたします。

以 上

田村大興サクサグループ
決算および中期経営計画

2005年5月20日
田村大興ホールディングス株式会社



Tamura Taiko Holdings, Inc.

Copyright © 2005 Tamura Taiko Holdings, Inc. All rights reserved.

本資料の記載情報について

本資料の04年3月期実績については、
旧田村電機製作所および旧大興電機製作所の単純合算値を使用しております。

将来の見通しに対する記述の注意事項

本資料に記載されている業績予想、将来予想については、
現時点における事業環境に基づき当社が判断した予想であり、
今後の事業環境により実際に業績が異なる場合がありますので
ご承知おきください。



Tamura Taiko Holdings, Inc.

2/24

Copyright © 2005 Tamura Taiko Holdings, Inc. All rights reserved.

事業分野

ネットワークソリューション分野

キーテレホンシステム (自社、OEM)

ネットワーク機器 他

セキュリティソリューション分野

セキュリティシステム

セキュリティ機器

テレメタリング機器

カードシステム機器

EMS、その他



05年3月期 連結決算概要



05年3月期 連結決算概要

(単位:億円)

	04/3期 (A)	05/3期 (B)	差異 (B-A)	06/3期 予想 (C)	差異 (C-B)
売上高	565	655	90	660	5
営業利益	28	44	16	72	28
経常利益	18	38	20	60	22
当期純利益	10	23	13	32	9
1株当り当期純利益	16.0円	35.6円	19.6円	51.2円	15.6円
総資産	652	644	8	600	44
株主資本	215	239	23	270	31
有利子負債残高	164	147	17	110	37
設備投資	33	30	3	37	7
減価償却費	28	30	2	32	2
研究開発費	53	57	4	62	5
利益配当金	0	5円	5円	7円	2円

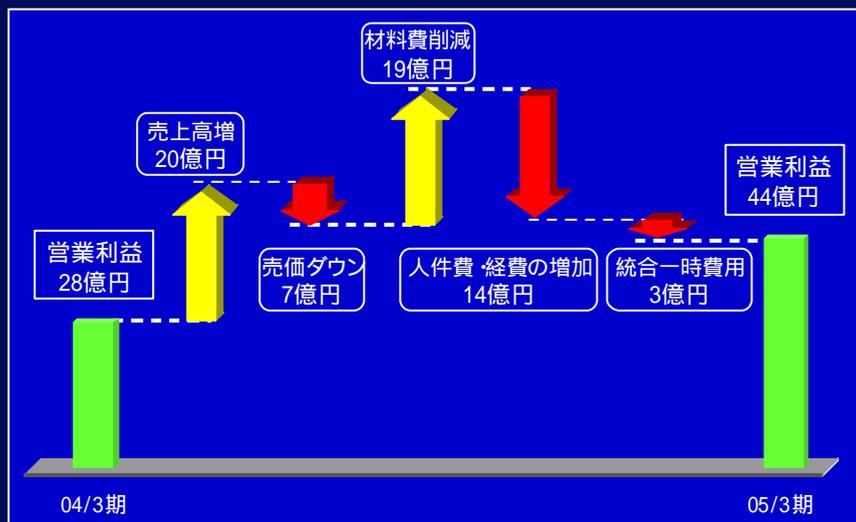


Tamura Taiko Holdings, Inc.

5/24

Copyright © 2005 Tamura Taiko Holdings, Inc. All rights reserved.

営業利益の増減要因 04.3期 ~ 05.3期



Tamura Taiko Holdings, Inc.

6/24

Copyright © 2005 Tamura Taiko Holdings, Inc. All rights reserved.

05年3月期 損益計算書の概要

(単位:億円)

比較連結損益計算書			
	04/3期 実績(A)	05/3期 実績(B)	差異 (B-A)
売上高	565	655	90
売上原価	426	496	70
販管費	111	115	4
営業利益	28	44	16
営業外収支	10	7	3
経常利益	18	38	20
特別利益	0	59	59
特別損失	5	51	46
税引前利益	13	45	32
法人税等	4	22	18
当期純利益	10	23	13

連結売上高(分野別)		
	04/3期実績	05/3期実績
ネットワークソリューション分野	325	333
セキュリティソリューション分野	240	322

営業外収支の主な内訳		
	04/3期実績	05/3期実績
連結調整勘定償却額	-	3
その他営業外収益	3	3
退職給付会計変更時差異償却額	4	4
その他営業外費用	8	8

特別損益の主な内訳		
	04/3期実績	05/3期実績
固定資産売却益	0	56
投資有価証券売却益	0	3
投資有価証券売却損	-	3
事業整理損	-	17
特別退職金	-	26
その他特別損失	5	5



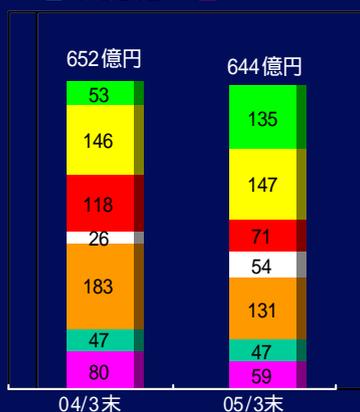
Tamura Taiko Holdings, Inc.

7/24

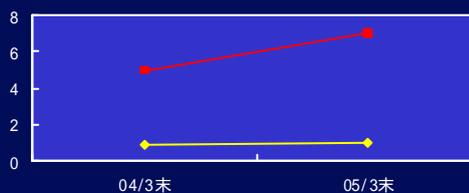
Copyright © 2015 Tamura Taiko Holdings, Inc. All rights reserved.

05年3月期 貸借対照表の概要 【資産の部】

■ 現金
■ 売上債権
■ 棚卸資産
■ その他流動資産
■ 有形固定資産
■ 無形固定資産
■ 投資その他資産



◆ 総資本回転率
◆ 棚卸資産回転率



- 生産効率の向上と事業の選択と集中により
 - ▶▶ 棚卸資産が47億円減少
- 保有資産の見直しと流動化の促進により土地、建物および有価証券を売却したことにより
 - ▶▶ 有形固定資産が52億円減少
 - ▶▶ 投資有価証券が9億円減少
- 資産の流動化収入により
 - ▶▶ 現金が82億円増加



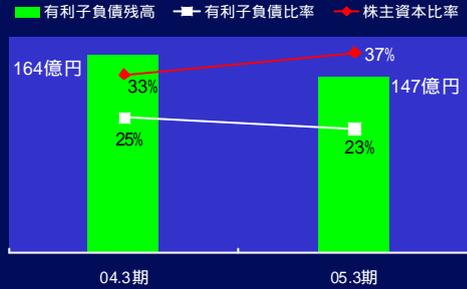
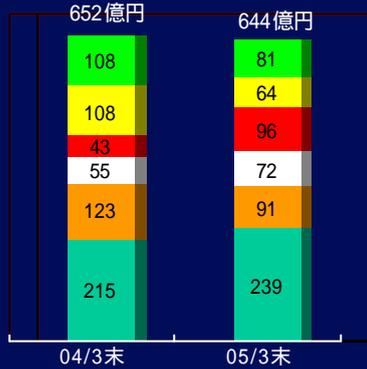
Tamura Taiko Holdings, Inc.

8/24

Copyright © 2015 Tamura Taiko Holdings, Inc. All rights reserved.

05年3月期 貸借対照表の概要 【負債・資本の部】

■ 借入債務 ■ 短期借入金
■ その他流動負債 ■ 社債・長期借入金
■ その他固定負債 ■ 株主資本



- 前期末仕入債務の支払と生産効率化による仕入れの減少により
 - ▶ 仕入債務が27億円減少
- フリーキャッシュフローの活用により
 - ▶ 有利子負債を17億円圧縮
- 当期純利益増加(23億円)により
 - ▶ 株主資本が24億円増加

05年3月期 キャッシュフロー計算書の概要

事業利益の計上、在庫の圧縮および資産の流動化により 現預金残高92億円増加

	04/3期	05/3期	(単位: 億円)
営業活動によるキャッシュフロー	22	29	
税金等調整前当期純利益・減価償却費	26	75	
棚卸資産の増減額	4	47	
特別退職金の増減額	0	38	
仕入債務の増減額	6	26	
その他営業活動	14	29	
投資活動によるキャッシュフロー	19	78	
設備投資支払額	19	32	
資産売却による収入	0	110	
フリーキャッシュフロー(+)	2	107	
財務活動によるキャッシュフロー	16	16	
社債償還	15	1	
長短借入金等の増減	1	15	
キャッシュフロー計(+ +)	14	92	
現金及び現金同等物等の期末残高	52	145	
有利子負債の期末残高	164	147	

04/3期については、大興電機製作所の数値は含んでおりません。

06年3月期 通期業績予想



Tamura Taiko Holdings, Inc.

11/24

Copyright © 2005 Tamura Taiko Holdings, Inc. All rights reserved.

06年3月期 通期業績予想

(単位: 億円)

	04/3期 (A)	05/3期 (B)	差異 (B-A)	06/3期 予想(C)	差異 (C-B)
売上高	565	655	90	660	5
営業利益	28	44	16	72	28
経常利益	18	38	20	60	22
当期純利益	10	23	13	32	9
1株当り当期純利益	16.0円	35.6円	19.6円	51.2円	15.6円
総資産	652	644	8	600	44
株主資本	215	239	23	270	31
有利子負債残高	164	147	17	110	37
設備投資	33	30	3	37	7
減価償却費	28	30	2	32	2
研究開発費	53	57	4	62	5
利益配当金	0	5円	5円	7円	2円

06/3期からレジャー産業向けの部品に関する取引条件を変更したことにより、売上高が62億円減少しております。
上記条件に換算した04/3期および05/3期の売上高は、それぞれ525億円、600億円となります。

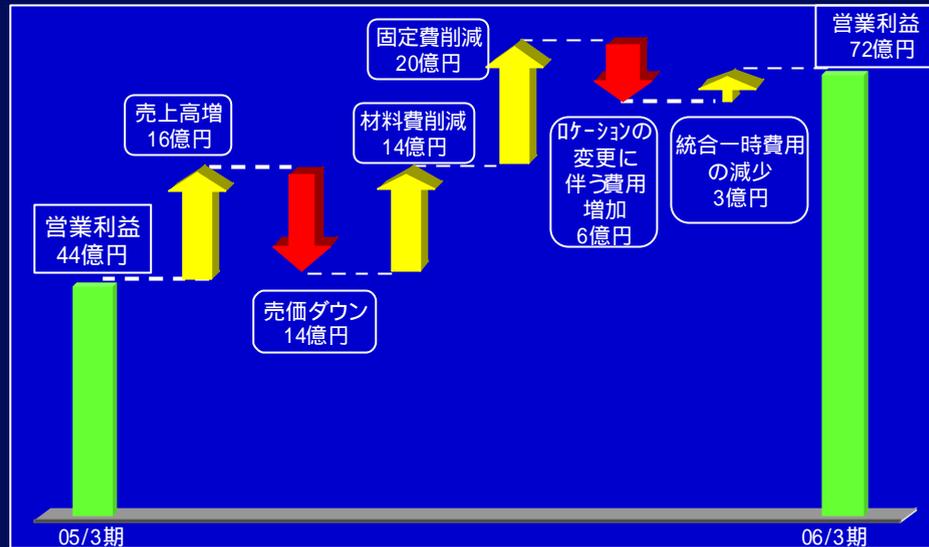


Tamura Taiko Holdings, Inc.

12/24

Copyright © 2005 Tamura Taiko Holdings, Inc. All rights reserved.

営業利益の増減予想 05.3期～06.3期



中期経営計画



ネットワークソリューション分野

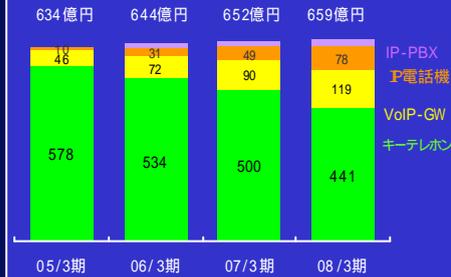
市場環境

ブロードバンドの加速 (FTTHの進展)
 IP電話対応への買替え需要が増加傾向
 VoIP対応装置の拡大
 端末機器のワイヤレス化

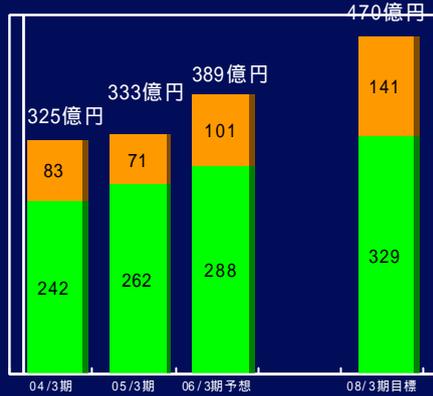
売上目標

■ キーテレホン ■ ネットワーク機器他

キーテレホン市場需要予測



CIA_2004年度版中期需要予測から



Tamura Taiko Holdings, Inc.

15/24

Copyright © 2005 Tamura Taiko Holdings, Inc. All rights reserved.

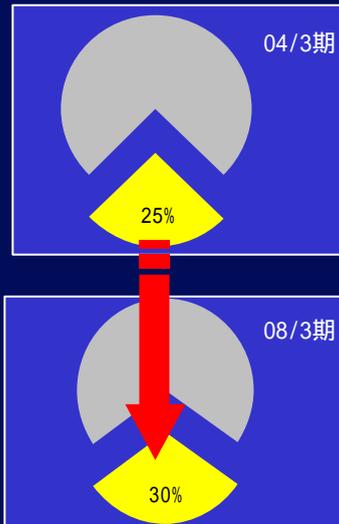
キーテレホンシステム

【ネットワークソリューション分野】

当社のシェア目標 (セット数)

事業戦略

商品ラインナップの拡充
 シリーズ統合新製品の投入
 Pビジネスホンの商品化推進
 OEMの拡大
 シェアアップ



Tamura Taiko Holdings, Inc.

16/24

Copyright © 2005 Tamura Taiko Holdings, Inc. All rights reserved.

ネットワーク機器 他

【ネットワークソリューション分野】

事業戦略

ネットワーク機器 他

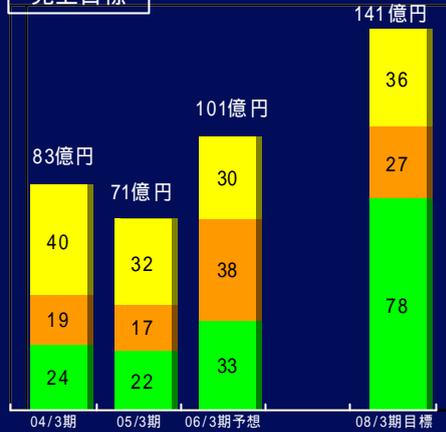
P ネット系商品は、S業者との提携
ホームサーバー化

P電話機の拡販
(P-PBX / Pセントレックス用端末)

公衆電話機

工事・サービス

売上目標

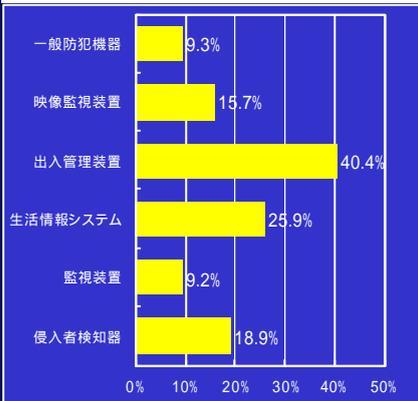


セキュリティ機器

【セキュリティソリューション分野】

市場環境

防犯設備機器別 国内市場推定伸び率 (04年~07年)



出典 2004セキュリティ関連市場の将来展望より 富士経済

事業戦略

ワンストップショッピング型セキュリティシステムの提供

ホームセキュリティの強化

P機能を付加したオートホン

売上目標



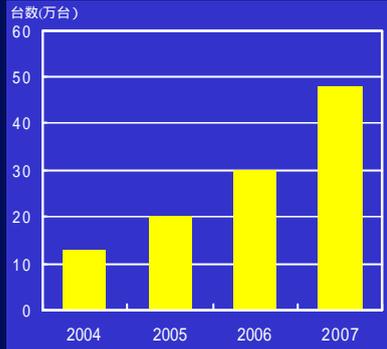
テレメタリング機器

【セキュリティソリューション分野】

市場環境

有線NCUから、無線NCUへシフト
都市ガス、水道での遠隔検針の導入方向へ

無線化による需要予測 (客先予測)

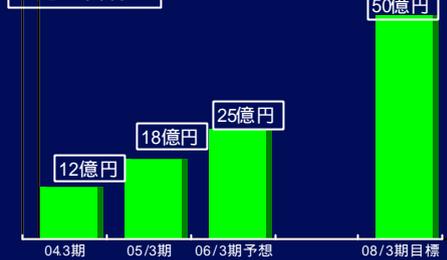


事業戦略

戸建て市場の取込みにより、
LPガス検針システムを年間20万台
以上確保

新用途市場を開拓
都市ガス等の新規市場開拓

売上目標



Tamura Taiko Holdings, Inc.

19/24

Copyright © 2005 Tamura Taiko Holdings, Inc. All rights reserved.

カード機器

【セキュリティソリューション分野】

市場環境および事業戦略

アミューズメント市場

新遊技機へのリプレース需要増により
売上拡大
(磁気カード 非接触 ICカード)

新規分野

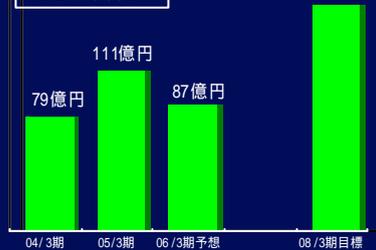
・RFIDの普及
・おサイフケータイの活用

ガソリンスタンド(GS) 流通 キャンパス、公共 企業市場

非接触 ICカードの需要が増加
(磁気カードから非接触 ICカードへリプレース)
(セキュリティの強化およびサービス向上に伴う需要増)

- ▶ オールインワンマルチR/Wの投入 (GS)
- ▶ 新決済システム用R/Wの投入 (GS)
- ▶ キャンパス市場でNO.1のシェアを目指す (キャンパス)
- ▶ セキュリティゲート PCセキュリティシステムの受注拡大

売上目標



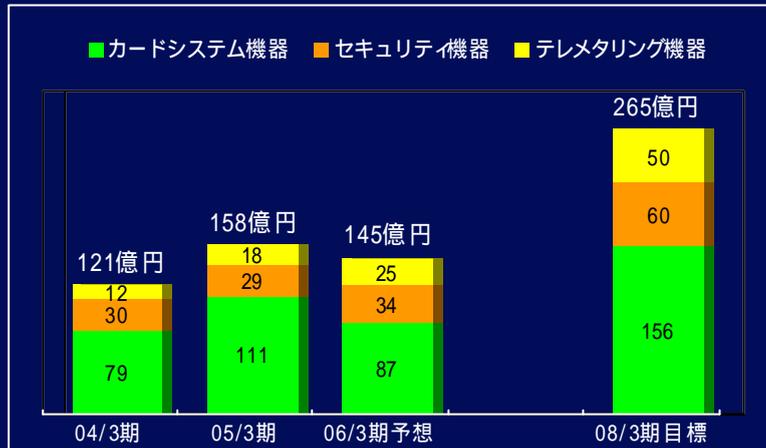
Tamura Taiko Holdings, Inc.

20/24

Copyright © 2005 Tamura Taiko Holdings, Inc. All rights reserved.

セキュリティソリューション分野

売上目標



EMS、その他

【セキュリティソリューション分野】

事業戦略

EMS事業

基板製造技術、変種変量対応、JITなど生産の強みを活かし外部生産受託を拡大

FA事業

今後、需要増が期待できるデジタル機器・事務機器等の生産システム自動化設備に注力し、グループとして事業化を目指す

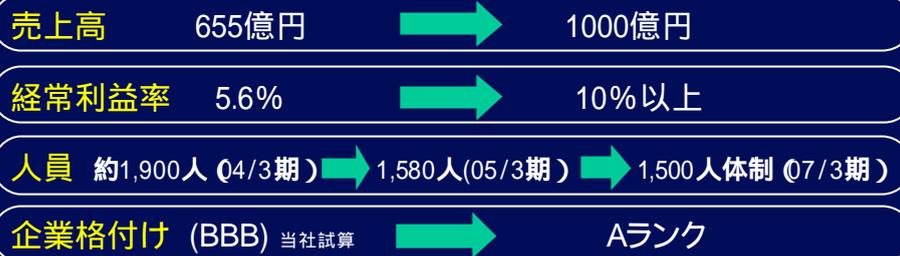
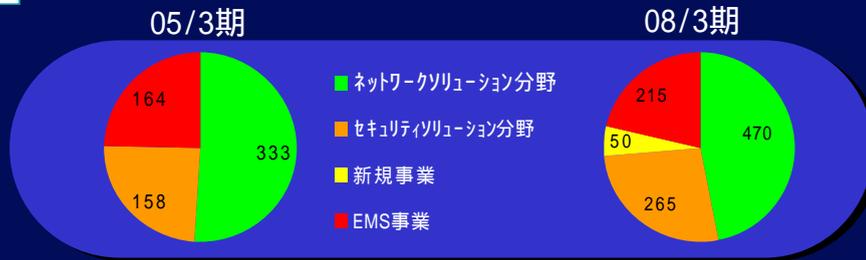
新規事業

新たな事業領域へ

売上目標



主要達成目標



Tamura Taiko Holdings, Inc.

23/24

Copyright © 2015 Tamura Taiko Holdings, Inc. All rights reserved.

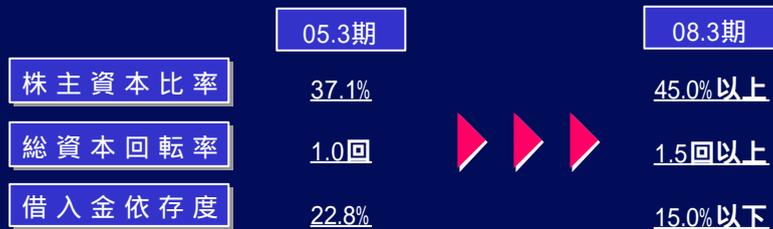
財務体質の強化

資産効率の向上と総資産の圧縮等により、企業価値の向上を図る。



保有資産の見直しと総資産の圧縮

- 事業戦略に対応した保有資産の見直しと流動化を促進
- 多様化する資金調達を活用と投資効率の向上



Tamura Taiko Holdings, Inc.

24/24

Copyright © 2015 Tamura Taiko Holdings, Inc. All rights reserved.